

(一社) 大阪府建築士事務所協会【登録グループ】へ正・副2部を持参、又は正本1部を郵送してください。
(副本1部は確認用として保管してください。)

郵送先『(一社) 大阪府建築士事務所協会【登録グループ】宛 〒540-0011 大阪市中央区農人橋2-1-10 大阪建築会館2階』

※令和6年2月1日よりオンラインによる受付も開始しました。(pdfファイルにて提出いただけます。)

第6号の2書式(建築士法施行規則第20条の3関係)(A4)

記入例

建築士法第23条の6の規定による 設計等の業務に関する報告書

(第一面)

建築士法第23条の6の規定により、設計等の業務に関する報告書を提出します。この報告書の記載事項は事実に相違ありません。

提出日は和暦で記入
してください。

大阪府知事様

令和 6年 6月 20日

(一級) 建築士事務所 大阪府知事登録(イ)第 1234号

事務所名称 株式会社 大阪建築登録設計 一級建築士事務所

所 在 地 大阪市中央区谷町3-1-17

電 話 06-6947-1172 番

個人事務所の方は、
氏名のみ記入して下
さい。

建築士事務所の開設者の氏名又は名称

開設者の名称 株式会社 大阪建築登録設計

氏名 代表取締役 大登 太郎

〔記入注意〕建築士事務所の開設者が法人である場合には、法人の代表者の氏名も併せて記載すること。

事業年度及び、始期・終期は、
和暦で記入してください。

事業年度 令和 5 年度分

始 期： 令和 5年 4月 1日～

終 期： 令和 6年 3月 31日

担当者連絡先

設計部 第一設計課

氏名 大 閣 秀 郎

電話 06-6947-1172

FAX 06-6947-1173

個人事務所の方は確定申告
を基準とした1月1日～
12月31日迄です。

※ 事業年度内の実績がない場合についても実績の無い旨を記入し、
この報告書の(第一面)～(第五面)すべてを提出してください。

※一人事務所の場合は、(第五面)を省略することができます。

(第二面)

建築士事務所の業務の実績

〔記入注意〕

- 1 当該事業年度における直近のものから順次記入して下さい。
2 [例]

大阪府

共同住宅

鉄筋コンクリート造 五階建延 700 m²

設計及び工事監理 H23. 2. 1 ~H24. 10. 31

(第三面)
所属建築士名簿

氏名 (ふりがな)	一級建築士、 二級建築士又 は木造建築士 の別及び管理 建築士である 場合にあって は、その旨	登録番号	登録を 受けた 都道府 県名 (二級 建築士 又は木 造建築 士の場合)	建築士法 第22条 の2第1 号から第 3号に定 める講習 のうち直 近のもの を受けた 年月日	構造設計 一級建築 士若しく は設備設 計一級建 築士であ る場合に あっては、 その旨	構造設計一 級建築士証 又は設備設 計一級建 築士証の交 番号	建築士法 第22条 の2第4 号及び第 5号に定 める講習 のうちそ れぞれ直 近のもの を受けた 年月日
太閣 秀郎 (たいこう ひでお)	(管理建築士) 一級建築士	11111		R4, 6, 10			
梅田 一郎 (うめだ いちろう)	一級建築士	9101		R4, 6, 10	構造一級建築士	123	R4, 6, 20
京橋 桃子 (きょうばし ももこ)	一級建築士	23456		R4, 3, 10			
岬 なぎさ (岬にまち じろう)	二級建築士	7777	大阪府	R5, 10, 1			
谷町 次郎	一級建築士	13579		R5, 9, 15	設備一級建築士	456	R5, 8, 25

※当該事業年度内において設計等の業務に従事していた建築士（管理建築士含む）をすべて記入してください。（派遣・契約社員を問わず建築士の責任において設計等の業務に携わる者）

※平成27年6月25日の建築士法の改正により、「建築士事務所に所属する建築士の変更」が義務付けられました。所属建築士に変更が発生しましたら3ヶ月以内に変更届出書を（一社）大阪府建築士事務所協会【登録グループ】へ提出して下さい。

※この所属建築士名簿は変更届とはなりませんので建築士の登録は行いません。ご注意ください。

計	一級建築士	4名
	二級建築士	1名
	木造建築士	名
	構造設計一級建築士	1名
	設備設計一級建築士	1名

所属建築士数を記入
してください。

所属建築士の業務の実績

〔記入注意〕

1 所属建築士の当該事業年度における業務の実績を、当該建築士事務所におけるものに限って、直近のものから順次記入して下さい。

2 〔例〕

大阪 太郎 大阪府 共同住宅 鉄筋コンクリート造 設計及び H24. 2. 1
五階建延 700 m² 工事監理 ～H25. 10. 31

所属建築士の 氏名	建築物所在 都道府県	建築物の用途	構造及び規模	業務内容	期 間
大閣 秀郎	大阪府	住 宅	鉄骨造 3階建 延約 350 m ²	代願、設計及び 工事監理	R5. 12. 10 ～R6. 4. 20 予定
〃	大阪府	事務所	RC 造 6階建 延約 2, 100 m ²	構造設計及び 構造工事監理	R3. 3. 1 ～R6. 3. 10
〃	大阪府	体育館	鉄骨造 2階建 延約 3, 200 m ²	設備設計及び 設備工事監理	R5. 11. 1 ～R6. 6. 30 予定
京橋 桃子	大阪府	住 宅	鉄骨造 3階建 延約 350 m ²	構造設計及び 構造工事監理	R5. 12. 10 ～R6. 4. 20 予定
〃	大阪府	事務所	RC 造 6階建 延約 2, 100 m ²	構造設計及び 構造工事監理	R3. 3. 1 ～R6. 3. 10
岬 なぎさ	大阪府	住 宅	鉄骨造 3階建 延約 350 m ²	代願及び設計 補助	R5. 12. 10 ～R6. 4. 20 予定
梅田 一郎	大阪府	事務所	RC 造 6階建 延約 2, 100 m ²	構造設計及び 構造工事監理	R3. 3. 1 ～R6. 3. 10
〃	大阪府	体育館	鉄骨造 2階建 延約 3, 200 m ²	設備設計及び 設備工事監理	R5. 11. 1 ～R6. 6. 30 予定
谷町 次郎	大阪府	事務所	RC 造 6階建 延約 2, 100 m ²	構造設計及び 構造工事監理	R3. 3. 1 ～R6. 3. 10

(第二面)「建築事務所の業務の実績」に記載した業務について、どの所属建築士が行ったかがわかるように、担当した物件、業務内容をすべて記入してください。

管理建築士による意見の概要

[記入注意]

当該事業年度における直近のものから順次記入して下さい。

管理建築士の氏名	建築士事務所の開設者に対して述べられた意見の概要	当該意見が述べられた日
太閤 秀郎	構造設計については外注ではなく梅田さんにさせること。	R6年3月1日

※なければ、「特になし」と記入してください。
※一人事務所で、開設者兼管理建築士の方は
この（第五面）を省略してもかまいません。